

表 2020年大統領選挙の民主党候補者および世論調査支持率

	名前	エコノミスト、ユーガブ 9～10月世論調査支持率 (%)	年齢 (歳)	政治経験年数 (年)	第4回討論会参 加者予定者	現職・前職	SNSなどで言及した主な項目
1	エリザベス・ウォレン	26	70	10	○	現連邦上院議員(マサチューセッツ州)	企業政策、経済格差、ヘルスケア
2	ジョー・バイデン	22	76	44	○	オバマ政権当時の副大統領	教育制度、ヘルスケア
3	バーニー・サンダース	14	78	38	○	現連邦上院議員(バーモント州)	ヘルスケア、企業政策
4	ピート・ブッティジェッジ	7	37	17	○	現インディアナ州サウスベンド市長	経済格差、外交政策
5	カマラ・ハリス	5	54	16	○	現連邦上院議員(カリフォルニア州)	マイノリティ差別、教育制度、賃金格差
6	アンドリュー・ヤン	3	44	1年未満	○	起業家(ニューヨーク出身)	経済格差、経済政策
7	ベト・オルーク	3	47	14	○	元連邦下院議員(テキサス州)	教育制度、移民政策
8	マイケル・ベネット	2	54	9		現連邦上院議員(コロラド州)	ヘルスケア、税制
9	タルシ・ガバード	2	38	17	○	現連邦下院議員(ハワイ州)	外交政策、企業政策
10	コーリー・ブッカー	2	50	17	○	現連邦上院議員(ニュージャージー州)	司法制度、マイノリティ差別
11	エイミー・クロブチャー	1	59	12	○	現連邦上院議員(ミネソタ州)	インフラ整備、選挙制度
12	フリアン・カストロ	1	45	18	○	オバマ政権当時の住宅都市開発長官	選挙制度、マイノリティ差別
13	トム・スタイヤー	1	62	1年未満	○	慈善事業家、NextGen Climate創業者(ニューヨーク出身)	企業活動の改善
14	ジョン・ディレイニー	0	56	6		元連邦下院議員(メーランド州)	ヘルスケア、経済政策、内政問題
15	ウェイン・メッサム	0	45	8		現ミラマー市長(フロリダ州)	学生ローン免除
16	スティーブ・ブロック	0	53	10		現モンタナ州知事	財政改革
17	ティム・ライアン	0	46	19		現連邦下院議員(オハイオ州)	雇用創出
18	ジョー・セスタク	0	67	4		元ペンシルベニア州下院議員	気候変動、社会変革
19	マリアンヌ・ウィリアムソン	0	66	5		作家(カリフォルニア州下院議員立候補経験有)	家庭問題、外交政策

(注) エリック・スワルウェル、マイク・グラベル、ジョン・ヒッケンルーパー、ジェイ・インスリー、セス・モルトン、キルステン・ジブランド、ビル・デブラシオの各氏は撤退を表明。

(出所) 各種報道を基にジェトロ作成